

大分合同新聞社旗争奪 令和7年度杵築市ナイターソフトボール大会実施要項

1. 主 催 杵築市、杵築市ソフトボール協会、大分合同新聞社
2. 後 援 杵築市教育委員会、杵築市スポーツ協会
3. 大会期間 令和7年7月13日（日）から
4. 試合会場 市営野球場、市営山香グラウンド
5. 開 会 式 日 時 7月13日（日）午後6時（時間厳守）
場 所 市営野球場（雨天の場合はB&G体育館とする）
参加方法 ・各チーム5名以下、スポーツの祭典に相応しい服装で参加すること。
・プラカードは各チームで準備すること。
6. 閉 会 式 市営野球場で決勝戦終了後、直ちに行う。
7. 参加資格 令和7年7月1日現在、当該区内に居住し、かつ住民票を有する者とする。
ただし、児童・生徒を除く。
8. クラス別 参加チームを、チャレンジクラス（大分県ナイターソフト中央大会予選）とエンジョイクラス（親睦を目的にソフトボールを楽しむ）に分ける。参加チームは申込みの際に、どちらのクラスに出場するか申告する。
9. チーム編成 ①行政区単位とする。ただし、選手編成が困難な場合は、小学校区内に限り統合して出場できる。大田地域は全域での出場を認める。
②選手登録は、監督を含め25名以内とする。※年齢は4月1日現在の満年齢
30歳未満(20番台)＝2名、30歳以上40歳未満(30番台)＝3名、40歳以上50歳未満(40番台)＝2名、50歳以上60歳未満(50番台)＝1名、女子(1～19番まで)＝1名または60歳以上(60番台)＝1名を登録し、常時出場選手としなければならない。()内は登録申込背番号
ただし、高年齢者が低年齢者及び女子が男子の代行ができる。
申込終了後の選手変更（追加含む）は、抽選日まで変更を認めるが、その後は一切認めない。
③大会に参加しない行政区に居住し、杵築市に住民票を有する者。また、杵築市外に住民票を有する者で、その行政区の出身であると認められる者は、その者の出身行政区のチームで登録することができる。登録人数の上限は3名とする。
④大会に参加する行政区に住民票を有する者で、出身行政区も大会に参加する場合は両方のチームで登録することができる。(チャレンジ・エンジョイクラスの両方に登録可能) 登録人数は③の上限3名の内数とする。ただし、同一クラスでの登録は禁止するとともに、住民票を有する行政区を優先すること。
⑤審判員の減少により、チャレンジクラスは塁審、エンジョイクラスは球審も含めた相互審判を採用することから、選手登録の際に審判員を2名以上登録すること。
(選手兼任も可)なお、参加申込終了後に市ソフトボール協会が実施する審判講習会に参加すること。(開催日時等は後日通知)
⑥選手登録は、チーム代表者が各個人に必ず生年月日、年齢、住所の確認を行い、

責任をもって登録すること。昨年度の登録用紙をそのまま使用しないこと。

10. 試合方法
- ①トーナメント方式で優勝を決定する。
 - ②試合は7回戦とし、60分経過後は新しい回に入らない。ただし、決勝戦は70分経過後新しい回に入らない。同点の場合は抽選で勝敗を決する。ただし、決勝戦は判定戦（ノーアウトランナー2塁（2塁走者は前回の攻撃を終了した最後の選手）を2回まで）を行い、勝敗が決しない場合は抽選で勝敗を決する。ワールドゲームは、5回以降7点差とし全試合とも適用する。（雨天の場合は4回終了をもって試合成立とする。）
 - ③試合開始時刻は、第1試合を午後7時00分とし、第2試合は第1試合終了後、ただちに試合に入る。第2試合のチームは試合開始30分前に集合する。
 - ④女子または60歳以上の男子が投手をする場合、投球距離は13.11mとする。ただし、プレート板は設置しない。
 - ⑤試合規則は2025年度ソフトボールオフィシャルルールに準じ、本大会要項に基づいて実施する。再出場制、故意四球を採用する。指名選手制及びテンポラリーランナー制は採用しない。
 - ⑥ユニフォームはできるだけ同一のものを着用すること。ユニフォームの無いチームは、トレーニングウェアを着用すること。なお、けが防止の観点から男子は長ズボンを着用すること。
 - ⑦監督は赤色リボン、主将は青色リボンをユニフォームの左肩に付けること。
 - ⑧危険防止のため金属製スパイクは禁止、ヘルメットは必ず着用すること。空タッチは厳禁とする。
 - ⑨参加チームは大会日程に従い自主的に参集し試合を待つ。
 - ⑩メンバー表は試合開始20分前までに本部へ提出し、先攻・後攻を決める。
 - ⑪ベンチは若い番号のチームが一塁側になる。
11. 試合日程
- ①雨天等の場合、その日の試合開始の判断は午後4時～5時に行い、開始後は審判員の判断による。なお、雨天等により延期の場合は、当該日に実施予定の試合を各回戦の最後に実施する。
 - ②第1試合が没収試合となった場合、第2試合は両チームの代表者に了解を得たうえ集まり次第試合開始とする。原則、試合開始予定時間を早めるといった時間変更は行わない。
 - ③試合の有無、日程等についての確認は、チーム責任者が事務局に問い合わせる。
12. 運営と審判
- ①チャレンジクラスは市営野球場で行う。エンジョイクラスは杵築・大田・山香地域を統合し、1・2回戦は市営野球場と山香グラウンドで、準々決勝からは市営野球場で行う。
 - ②チャレンジクラスは球審を市ソフトボール協会審判部で行う。他の塁審及び記録係、ボール係は試合をしていないチームから3名ずつ選出する。エンジョイクラスは球審を含め相互審判で行う。第1試合の審判は第2試合の両チームから、第2試合の審判は第1試合の両チームから2名ずつ選出する。合わせて記録係、ボ

ール係を2名ずつ選出する。なお、決勝戦は市ソフトボール協会審判部で行う。

③役員、球審、塁審、記録係（点付け）、ボール係は試合開始30分前に集合し、試合の準備をすること。（グラウンドに到着したら必ず本部へ届けでること）

④各チームは試合後、グラウンド整備をすること。

⑤ファールボールはベンチ側のチームが責任をもって処理すること。

13. 罰 則

①試合前及び試合中に規定違反が判明した場合、違反した個人を失格とする。

②試合後に規定違反が判明した場合、試合は有効とし、違反した個人を失格とする。

③試合前及び試合中、規定違反の抗議があったが判明しない場合は、試合をそのまま進行させ、調査の結果違反が判明すれば、罰則②と同様に扱う。

④同チームで2度、規定違反が発覚した場合は、そのチームを失格とする。ただし、その期間については設けない。

14. 表 彰

①団体表彰は、各クラス優勝・準優勝・第3位に賞状・賞品を贈る。

②個人表彰は、クラスごとに表彰する。

15. 申込方法

申込書に必要事項を記入し、6月20日（金）午後5時までに文化体育館（文化・スポーツ振興課）に参加料を添えて申し込むこと。（期日経過後は受付けない）

16. 参加料

1チーム3,000円とする。（大会中止以外は返金しない）

17. 抽 選 会

6月30日（月）午後6時30分から文化体育館ミーティング室で行う。

18. 注意事項

①試合中に負傷した場合、主催者は応急処置のほかは一切責任を負わないので各チーム（監督など）が責任を持って対処すること。（応援者も同じ）

傷害保険については、市の共済保険の範囲内で対応するが、必要であれば各チーム、各個人で別途他の保険に加入することを勧める。

ファールボール等により物損事故が発生した場合についても、市の共済保険で対応するが、必要であれば別途スポーツ保険に加入することを勧める。（練習時のケガ等は市の共済保険の対象外）

②練習で学校等を使用する場合は、事前に許可を受け、必ず後片付けをすること。

③車は、なるべく便乗してくるようにし、道路には駐車しないこと。

④グラウンド・ベンチ内では飲食・喫煙はしないこと。

⑤審判員の判定や相手チームのプレーを批判するような言動は慎むこと。

⑥県大会出場権はチャレンジクラスの優勝・準優勝チームに与える。

⑦前年度優勝したチームは優勝旗を開会式時に返還すること。

チャレンジクラス：小狭間

エンジョイクラス：（杵築地域）草場・永代橋、（山香地域）恒道

⑧県大会は9月13日（土）・14日（日）に大分市と豊後大野市で開催予定。

【大会問い合わせ先】

文化・スポーツ振興課（文化体育館内）

TEL 63-5558 FAX 63-5559